

第 58 回 三地区大学バスケットボール選手権大会 <大会規定・注意事項>

1. 大会規定

1) 大会登録

- ・大会登録は、選手 15 名以内、スタッフ（部長・監督・コーチ・アシスタントコーチ・主務・トレーナー他）5 名以内とする。但し、部長・監督・主務以外のスタッフの名称は、各チームによって変更可能である。また、部長が監督を兼務している場合は 1 名として数える。
- ・コート上で練習できる選手もこの 15 名以内とする。
- ・第 58 回大会は、「JBA 公認 D 級コーチ資格以上を取得していることが望ましい」とする。
- ・JBA 規定による外国籍選手については、大会登録での人数制限は設けないが、競技中コート上で同時にプレイできる外国籍選手は 1 名とする（オンザコート 1）。
- ・スタッフは最低でも 1 名を登録すること。
- ・選手一人ひとりが個人番号を有していることとする。
- ・大会申込み（エントリー）締切り日以降の登録変更は一切認めない。

2) ユニフォーム

- ・ユニフォームは、組合せ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する（但し、2 回戦目からは当該大学間で話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更してもよい）。
- ・ユニフォームの番号は、1 番から 99 番までと、0 番または 00 番を使用することができる。また、07 のように 1 桁の番号の前に 0 を使用することはできない。
- ・大会登録の際、主将（キャプテン）を一番前に置く。その他の記載順については番号順とする。
- ・その他のユニフォームに関するものは「2022 バスケットボール競技規則」に従うこと。
- ・やむを得ない事情により上記を順守できない場合は、事前に中国大学連盟に連絡し、許可を得ること。

【例外規定】テーピングは、コンプレッションスリーブやリストバンドと同様に、チーム内で色を統一し着用することが望ましいが、必ずしもチーム内で色を揃える必要はない。

3) ベンチ

- ・ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- ・ベンチにはゲームエントリーされた選手、及び登録されたスタッフ以外は入れない。

4) 試合前

- ・前の試合におけるハーフタイム時のコートアップは不可とする。
- ・第 1 試合はコートアップを可とする（コート開場：試合開始 1 時間前）。

5) 試合中

- ・サインをしたコーチ（第 1 チェック者）のみが試合中、チームベンチエリア内で立ち続けることが可能であり、さらにタイムアウトの請求ができる。
- ・但し、選手兼コーチとしてスタッフ登録をした者が選手としてコート上にいてベンチに誰もいない場合に限り、タイムアウトの請求権をベンチにいる非資格保持者に委任できる。また、選手・スタッフ併せて 5 名の場合に限り、タイムアウトの請求をコート上の選手兼コーチから請求す

る事ができるが、試合開始前のサイン時に相手チームおよび審判に、その旨を報告すること。

- ・チームベンチ関係者は着席してはならない。

6) 棄権

- ・やむを得ない理由で棄権を申し出る場合は、該当試合の前日 24 時（深夜 0 時）までに連絡をすること（中国大学連盟宛）。
- ・試合開始予定時刻より、15 分遅れた場合は没収試合とする。また、指定されたユニフォームが揃わない場合も、これに準ずる。
- ・無断で棄権した場合は、理事会協議により後日チームに何らかの処分を下す。
- ・チームが急な事故に遭い棄権する場合は、至急大会本部に連絡すること。尚、その処置については理事会で審議する。

7) 新型コロナウイルス感染症予防対策に関する事項

①大会参加の条件

- ・JBA を始めとする全日本大学バスケットボール連盟が策定したガイドラインに基づくこと。
- ・所属大学が本大会の参加を認めていること。

②大会中止等の検討方法

- ・会長、副会長、理事長、副理事長、理事によって大会中止の検討を行う。
- ・政府や JBA、全日本大学バスケットボール連盟などの上位団体等の方針に沿って検討する。

③大会主催者の権限

- ・「大会中止に至る状況」に該当した場合、大会中でも急遽中止せざるを得ない場合がある。
- ・主催者は、出場チームが十分な回復期間が確保されていない場合は、原則として出場禁止または参加資格を取り消すことができる。
- ・主催者は、大会までに陽性者の回復、濃厚接触者の隔離期間解除がなされない場合は、出場禁止または参加資格を取り消すことができる。
- ・主催者は、出場チームに感染疑いが生じて安全性の判断が間に合わない場合は、出場辞退を勧告し、または参加資格を取り消すことができる。
- ・主催者は、大会中に出場チーム（対戦相手の場合もある）に濃厚接触者や感染疑いが生じた場合は、出場辞退を勧告し、または参加資格を取り消すことができる。
- ・主催者は、大会中に出場チームに 37.5 度以上の発熱者および記載の COVID-19 を考慮する症状を有する者が生じた場合は、出場辞退を勧告し、または参加資格を取り消すことができる。
- ・主催者は、対戦済みの相手（敗退したチーム）に感染疑いが発覚した場合、勝利して次戦がある当該チームに対して棄権を指示（勧告）できる。
- ・主催者は、出場チームに体調不良者が発生した際に、この体調不良者が発症の前日または前々日までチーム活動に参加していた場合は、チームに対し出場辞退を勧告し、または参加資格を取り消すことができる。

④試合の成立・不成立

- ・陽性者/濃厚接触者/体調不良者の判明により辞退しなければならなくなった場合、原則として「試合は対戦チームを不戦勝とし、20-0」とする。

2. 注 意 事 項

- 1) 当該チームの試合 4 日前から試合当日までに「陽性者」・「体調不良（有症状）者」・「濃厚接触者」・「濃厚接触が疑わしい者」が出た場合には、必ず大会本部（中国大学連盟）への報告および相談をすること。
- 2) テーブル・オフィシャルズおよびフロアワイパー係等は、試合開始 10 分前にそれぞれ指定の場所に着くこと。
- 3) 選手は不測の事態に備えて必ず保険証を持参すること。
※大会中、各自でスポーツ傷害保険に加入するなど、自己責任で対処すること。試合中の事故についても大会主催者は責任を負わない。
- 4) ユニフォームへの着替えはベンチやスタンドなどの公衆の面前では行わないこと。
- 5) 貴重品の管理は各チームで行うこと。
※自己責任で管理すること。大会主催者は一切の責任を負わない。
- 6) チーム荷物の保管については、観覧席で観戦されている方の邪魔にならないように配慮すること。
- 7) 選手は倫理規定を厳守し、三地区大学連盟の選手としての品格を保つこと。
- 8) 万一、不測の事故等にあった場合は速やかに大会本部（中国大学連盟）に連絡すること。この場合、試合日時変更等の処置については、理事会の決定による。

全ての問題については、三地区大学連盟の判断を最終決定として指示に従うこと。

※上記大会規約以外のルールは、「2022 バスケットボール競技規則」、「(一財) 全日本大学バスケットボール連盟定款・基本細則」、「中国大学バスケットボール連盟規約・細則」を適用する。その他、社会的状況、行政指導、または、JBA からの指示等によって一時中断または大会を中止する場合がある

本大会は「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン第 5 版」「UNIVAS 大学スポーツ活動再開ガイドライン第 6 版」を遵守して開催する。なお、大会期間中に JBA 第 6 版、UNIVAS 第 7 版が公開された場合は、即時に最新版の遵守へと移行する。